

宇部市のコミュニティ・スクール

生徒全員の地域貢献意識を高めるために

生徒の学校運営協議会への参加・熟議

- ・ 学校生活の改善や地域をよりよくするために地域の大人と話し合い
- ・ 生徒の考えの深化、社会性（コミュニケーション力）の伸長

参加した生徒は大人と触れ合い、大きく成長

ただし、参加が一部の生徒に限られている。

R5市教委アンケート「地域をよくするために何ができるか考えることがありますか」の肯定的評価の割合（中学生）が49.9%と他項目に比べて低い。

全ての生徒が参加する取組の工夫が必要

藤山中がこの難題に挑戦中。その取組とは。



宇部市コミュニティ・スクール推進協議会にて

「地域の自治会への所属感を高める取組はとてもよい。今後は地域に任せれば持続可能になる。地域の子供は地域で育てたい。」「この取組を参考に、今ある取組を生かして自治会単位でできる方法を考えたい。」と積極的推進の声

地域元気 応援隊

地域活動に参加
するボランティア
活動チーム
R5総部員:57人



運動会・祭り・高
齢者行事・子ど
も会行事地域清
掃活動

有志

藤山中の3本の矢

ヤング自治会



地域自治会の高齢化
子ども会の衰退

地域住民のつながりの復活
持続可能な地域づくり

中学生がつなぎ役に

全校生徒が13のヤング自
治会に所属して活動

全校生徒

学年総合

1年..地域の魅力向上プロジェクト

2年..地域の働く人魅力発見プロジェクト

3年..地域の未来創造プロジェクト

全校生徒
(個人)

つながり・持続可能・Win-Winの関係

ヤング自治会の特徴

- ① 総合的な学習の時間(全校総合)として年間7時間の活動
- ② 全校生徒(303人)・全教職員が13の自治会に分かれて所属
- ③ 地域の自治会連合会総会でPR活動、地域行事・清掃活動に参加
- ④ 地域自治会の活動支援の要望受付のための用紙を全自治会に配布
- ⑤ 学校での自治会集会で話し合い、休日等に自主活動
- ⑥ ヤング自治会員が少ない地域は、地域元気応援隊が支援

皆さんの学校・地域でも進めてみませんか。社会教育課に資料(DVD・プレゼン資料)があります。お問い合わせください。